

巡回観光コース「赤い糸」 メルク市の歴史と歴史的スポットをたどる観光コース

長さ1.5 kmの巡回コース「赤い糸」を辿って行くと、中世の町の城壁の残骸から「オーストリアで最も美しい郵便局の建物」、そして有名な「タイル張りのヴィラ」に至るまで、メルク市の歴史と歴史的スポットを体験することができます。

ヴァッハウ情報センター メルク(動画 ドイツ語 / 英語)からコースはスタートし、30の建築記念文化財と8つの案内板を回ります。説明はオーディオガイド

イド(ドイツ語 / 英語)またはスマートフォンのQRコードでご案内します。

Wachau Info Center, 3390 Melk, Kremser Straße 5

T +43 (0)2752/511 60

melk@donau.com

詳細: www.melk.gv.at

i	ヴァッハウ情報センター	
i	インフォメーションポイント	
	動画「赤い糸」	
A	中世のメルク	1000年頃メルクには初代パーベンベルク家の居城がありました。交通の便のいい立地条件だったので重要な商業の中心地となりました。
B	裁判官、議員、市民	町は修道院によって統治されていました。修道院長が裁判官と議員を任命しました。彼らは司法、安全、税の回収、その他多くのことを担当しました
C	城壁	城壁は1605年までに建設され拡大されました。19世紀、塔は売却され、城壁の大部分は破壊されました。
D	メルクの会社設立時代	1858年西鉄道が建設されて以来、メルクは急成長を遂げ、地区の本局が置かれ、1898年町になりました。
E	「メルクのコテッジ」	ウィーンの「コテッジクラブ」を手本にして、1893年から旧市街と西鉄道の間にヴィラ街が生まれました。
F	メルク主任司祭区	メルク主任司祭区は1693年になって初めて他の主任司祭区に代わって修道院になりました。
G	1800年頃の交通の中心点	郵便局長ヨゼフ・フォン・フルンベルクは1800年頃森林地区への交通とその先のボヘミアへの交通を統治しました。
H	川沿いにあるメルク	ドナウ川は最も重要な交通手段で、多くの人々に仕事を提供しました。洪水がしばしば町を破壊しました。
1	Kremser Straße 8の家と砂の門	後期ゴシック様式の家の側面に「砂の門」がありました。
2	ハウス・アム・シュタイン	現在まで残っているものの中で最も古い家で、その正面には何百年も経ったブドウの樹がたくさん茂っています。
3	レストラン「ツム・ゴールデネン・シュテルン」	かつて修道院の酒場でした。1736年にバロック様式に建て替えられました。
4	旧牧師館	この旧牧師館が文書に初めて述べられたのは1313年で、中に1575年作のフレスコ画があります。
5	中世後期の商館	上階には後期ゴシック様式の連続窓があります。
6	旧パン屋	16世紀メルク市出身の3人のパン屋の販売所です。
7	市庁舎	1847年に火事で焼けた市庁舎は1975年に新築されました。
8	町の泉	1722年、修道院長ベルトルト・ティートマイヤーが、町と修道院の聖人コロマンが中心に立つ泉を町に贈りました。
9	薬局	かつてのレストラン兼商店は1783年より薬局です。
10	「神の目に」ハウス	1577年作のフレスコ画は旧約聖書の中の「アブサロムの最期」の話を描いています。
11	ウィーン門	ここにはウィーンの帝国通りが町中へ伸びていましたが1874年に取り壊されました。
12	旧森林の家	このかつての「市民の塔」の中には牢屋がありましたが、1800年から修道院の営林署として使われました。
13	計量検定所	「地元の様式」をそのまま残している建物は1908年から1909年にかけて兵舎のように建築家のタイスとヤクシュによって建てられました。
14	ヴィラ ルース・フォン・ロジンフェルト	1901年にヨゼフ・プレツニク(1872年-1957年)によって建てられたアールヌーボー様式のヴィラで、ニーダーエースタライヒで最も重要なヴィラ建築の一つです。
15	駅	1858年西鉄道が運転を開始しました。駅は「モーリタニア」様式をそのまま残しています。
16	理想のヴィラ	1893年メルクのヴィラ街「コテッジ」のお手本として建てられました。
17	市立公園	1886年に開園しました。
18	教区教会	1847年の火事の後、教会に新しい塔ができ、1900年頃に新ゴシック様式の内装が施されました。
19	牧師館	バロック様式の牧師館は1752年ウィーンの建築家マティアス・ゲルルによって建てられました。
20	ハウプト広場とヨハネス・ネポムーク	ペーター・ヴィーデリンが1736年に立像を制作しました。ハウプト広場には市が立ちました。
21	旧郵便局	企業家ヨゼフ・フォン・フルンベルクは1792年このオーストリアで最も美しいと言われる郵便局の建物を建てさせました。
22	レストラン「ツム・ヴァイゼン・ラム」	看板で印のあるレストランだけが旅人を宿泊させることが許されていました。
23	バロック門	1730年に建てられたウィーンの宮殿に由来する門です。
24	醸造所の塔	1586年に街の城砦の一部として建てられた塔です。
25	ビール醸造所	ビール醸造マイスターのアントン・プリンツルは1849年この醸造所を買い、改修しました。1905年頃に閉鎖しました。

ニーダーエースタライヒ地方とヨーロッパ連合の後援を受けています。メルクの観光コース「赤い糸」はメルク自治体のプロジェクトです。これはリーダー地方ヴァッハウ・ドゥンケルシュタイナーヴァルトというヴァッハウ地方の開発に尽力する共同自治体によって実現しました。

Mit Unterstützung von Land Niederösterreich und Europäischer Union



STADT MELK



Europäischer Landwirtschaftsfonds für die Entwicklung des ländlichen Raumes: Hier investiert Europa in die ländlichen Gebiete.



26	浴場船と洗濯船	岸辺には浴場が浮かび、洗濯船が係留していました。
27	石の上の家	かつての塔に画家ヴァルター・プリンツ(1891年-1937年)がアトリエを持っていました。
28	昇開橋	1937年に建てられたレオポルト橋は今でも洪水の時には上げられます。
29	船のマイスターの家	正面に満潮線が付いています。
30	塩の館	1824年まで国の塩の倉庫でした。

D1	メルクの町を望む景色	旧市街は修道院の岩肌とドナウ川の間広がっています。
D2	ウィーン門の景色	門は1874年に取り壊されました。
D3	リンツ門の景色	門は1852年に取り除かれました。
D4	砂の門の景色	「砂の門」はドナウ川の向こう岸に渡る出発点でした。